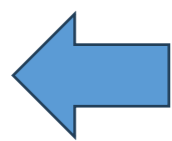


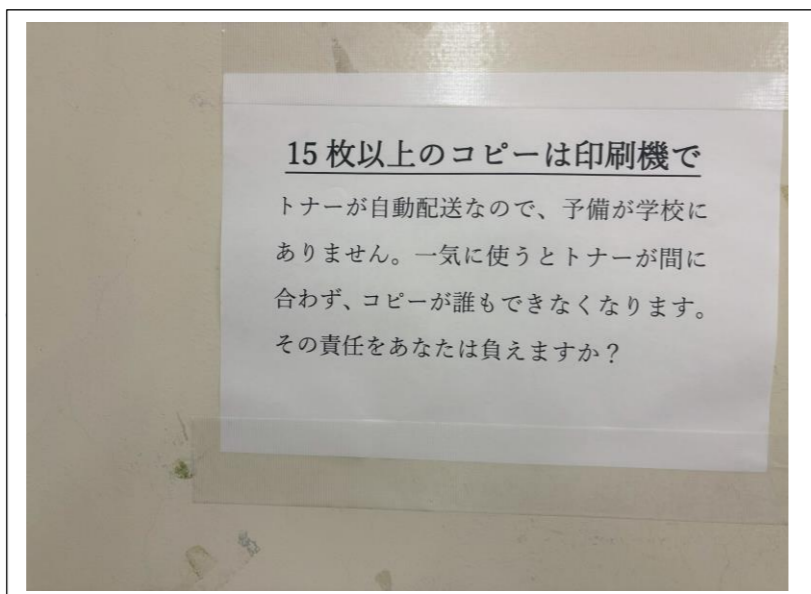
年度:令和7年度
 学校名:茅ヶ崎市立西浜中学校

■今年度のグリーンカーテン実施状況
 (朝顔、ゴーヤ、へちまなど)
実施した 実施していない

取組テーマ	取組目標	具体的な活動内容		担当者	活動主体	取り組んだこと、その実績	1年を振り返って
環境についての学習	・豊かな自然に触れ、感動体験をすすめる中で環境問題を考えるきっかけとする。	1	三浦半島観音崎海岸での磯の生物観察会を行う。	1年職員	生徒職員	・三浦半島の観音崎海岸での磯の生物の観察会を行った。この海岸は茅ヶ崎の砂丘海岸と違う磯海岸である。観察と共に、博物館の方々からの講義もいただいた。講師の案内で磯の生物に直接触れながら観察を行い、環境について考えるきっかけづくりができた。 ・キャンプ(愛川ふれあいの村)で登山を行った。山林を歩き、豊かな自然に触れながらの体験学習ができた。	【取組の評価】 <input type="checkbox"/> 達成できた <input checked="" type="checkbox"/> ほぼ達成した <input type="checkbox"/> 達成できなかった ・多種多様な生物に直接ふれることができた。 ・自然体験をすることができた。 【今後の課題】 1年も2年も各行事を探究学習に位置付けている。課題の発見やまとめ、発表を通してより環境への意識の高まりを期待する。学年問わず、学校周辺の自然環境に対する理解をより深められるような機会が必要である。 【次年度への引継ぎ事項】 総合学習カリキュラムを基に、年間を通じて、探究学習を行っていく。
		2	野外教室で登山と野外炊事や宿泊棟での就寝等を行いながら自然体験学習を行う。	2年職員	生徒職員		
電気・水・物を大切に使う活動	・節電意識の喚起を行う。	1	使っていない教室・トイレなどの電気をこまめに消す。	生徒職員	生徒職員	・エアコンの適正使用については、換気をしながらではあるが、20℃の室温管理を実行した。 ・コピーと印刷の適切な使い分けを図った。 ・全学年の各クラスにおいて、週番活動を取り入れて、空き教室の消灯や蛇口の閉め忘れなど生活の呼びかけ、確認を行った。 ・節水に努めた。 ・印刷室にボックスを用意し、裏面の利用ができるようにした。その紙は、職員への文書配付に利用した。 ・職員会議は、資料の電子化を行い、ペーパーレス化した。	【取組の評価】 <input type="checkbox"/> 達成できた <input checked="" type="checkbox"/> ほぼ達成した <input type="checkbox"/> 達成できなかった 【理由】 年間予定のほとんどを実施することができたが、ごみの分別推進が学校全体までの取組としてできなかったところがある。 【次年度への引継ぎ事項】 ほぼ全教室にエアコンが完備されているため、省エネの意識を更に向上させていくこと。
		2	印刷やコピーなどの無駄をなくす。電子データを有効に使い、ペーパーレス化を図る。	職員	職員		
捨てるゴミを減らす活動	・リサイクルに対する意識の喚起を行う。	1	捨てるゴミとリサイクルできる資源を分ける。	職員	職員	・職員室内で出たゴミを分類できるように、「プラスチックごみ専用」「燃やせるゴミ専用」と2種類のゴミ箱を用意した。	【取組の評価】 <input type="checkbox"/> 達成できた <input checked="" type="checkbox"/> ほぼ達成した <input type="checkbox"/> 達成できなかった 【理由】 ゴミの分別については、職員はじめ、生徒にも意識定着が図られている。 【今後の課題】 ごみの分別、資源物の回収に対する意識付けに学校全体で取り組む方法についてさらに取り組んでいく必要がある。 【次年度への引継ぎ事項】 今年度の取り組みを踏まえ、次年度の内容を企画していく。



職員室や印刷室など、各教室の壁に掲示し意識の醸成を図っています。



●学校長(推進責任者)によるコメント

【学校長名】

佐藤 洋

【今後の方向性について】

環境についての学習は、理科、社会などの教科や社会などの教科で関連事項の中で関わるとともに、総合的な学習の時間の探究学習において、防災学習等のテーマで学んでいきます。学校行事では体験をともなって勉強していきます。

節電や節水については、委員会活動等で啓発ポスターを作製したり、各クラスの週番活動で一層意識させたりするなど、学校全体で意識できるようにしていくこと。